

# ★JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業★

## ★2022 活動レポート①★

山口県教育庁  
地域連携教育推進課  
2022年10月14日

### ☆「大人版宇宙の教室」3年ぶりの対面開催！☆

9月30日（金）に宇部市で、10月1日（土）に山口市で「第1回大人版宇宙の教室」が開催されました。3年ぶりの対面での開催となり、講師には「NPO 法人子ども・宇宙・未来の会（通称：KU-MA）」の副会長である稲葉 茂氏を迎え、和やかな雰囲気の中、宇宙教育に関する講義や教材演習を行いました。

宇宙と言えば、「地球外の空間」と考えてしまいがちですが、KU-MAが進める本講座は、「地球が宇宙の一部である」と考えれば、我々の身近で起きている全てのことが（宇宙）であり、身近な科学を学ぶことは『宇宙を学ぶこと』であるという視点に立って、様々な実験を体験していきます。また、宇宙の片隅にひっそりとある『私たちの命』について考える心の教育もめざしています。これから指導者となっていく参加者の方にも、科学を通して「命の大切さ」について考えていくきっかけとなりました。

### ☆童心にかえる大人たち！☆

今回の講座では、主に3つの実験を実施しました（①やじろべえを作ろう、②紙筒ロケットを作って飛ばそう、③望遠鏡と皆既月食）。どれも、KU-MAが全国で展開している「宇宙の学校®」で実施されているもので、体験を通して科学について理解する要素が盛りだくさんでした。特に、望遠鏡の仕組みを、教材を使って体験していく際には、受講者は望遠鏡をのぞき込み、まるで童心にかえたかのように、夢中になって活動していました。

また、受講者には、今回学んだことをインプットするだけでなく、様々な場面でアウトプットしていくことが求められています。自分たちが体験した宇宙教育の魅力を、「未来の世界から預かっている子どもたち」に対して伝えていくことを通して、山口県の教育力をさらに高めていく指導者へと進んでいただけることを期待しています。

### ☆参加者の感想よい☆

- 知る・発見することの楽しさが体験できたことが1番の収穫です。大人でもワクワクします。
- お金をかけず、工夫しながら遊び道具を作る工夫など、小学生時代のワクワク感を思い出し、楽しかった。これからも童心に戻って孫たちや地域の子どもたちと接していきたい。
- 普段実際に手に取って何かを作ることが少ないため、自分の手で動かして物を作り、その動き、働きを体験できたことが嬉しかった。



演習③望遠鏡と皆既月食より



演習②紙筒ロケットを回転させずに飛ばすには・・・

